

北方領土問題とは?

領土新聞

島根県松江市立
第一中学校

北方領土は日本がどの国よりも早くその存在を知り、いまだかつて一度も外国の領土になったことがない我が国固有の領土です。
しかし、1945年8月9日、ソ連が日ソ中立条約に違反して対日参戦をし、千島列島を攻撃開始、続いて、北方領土への進撃を行い、北方領土を占領しました。それ以降、ロシアによる法的根拠のない占領が続いており、日本政府も返還へ粘り強く交渉しています。

終戦時の北方領土

居住者数

合計17291人

国後島
7364人

択捉島
3608人

色丹島
1038人

歯舞群島
5281人

74年たった今...
元島民の方は

5913人 平均年齢 **84.1**歳

このことを聞いて、元島民の方はとても少なくなっているし、高齢化も進んでいると分かったので、やはり、北方領土の早期返還や若い世代が問題意識を持つことが大切だと思いました。北海道の方だけでなく、他県の私達もより深く学んでいきたいです。

返還に向けた

取り組み

○北海道のイベントなどにおける署名活動

○北方領土のロシア人とのビザなし交流

○ラジオ放送

○三世代交流会

など



竹島と比べて

私の住んでいる島根県には韓国との間に竹島をめぐる領土問題があります。北方領土と同じく、竹島も日本固有の領土です。しかし、韓国は一九五二年にサンフランシスコ平和条約を発行する直前、**季承晩ライン**と呼ばれる線を公海上に一方的に引き、その韓国側に竹島を取りこんで領有権を主張しました。その後、韓国による不法占拠が続いています。竹島と北方領土では相手国に法的に占拠されたという点で共通点があります。竹島をもつ私達の県は竹島の返還運動とともに北方領土の返還運動にも取り組んでいき、考えていきたいです。



編集後記

私は今回、北海道に実際に訪れてみてこんな近くに島があることに自由に行くことができないというところまでくわしいことかなと思いましたが、領土問題の解決は難しいと思うけれど、ビザなし交流に他県の人参加ができた北方領土の現実をたくさんの人に知ってもらえると思うのでそんな機会があればいいなと思います。私も情報発信者として友達や家族に伝えていきたいです。